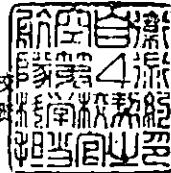


契約担当官  
航空自衛隊第4術科学校  
会計課長 佐藤



## 公 告

下記により一般競争入札を実施するので、「入札及び契約心得」を熟知の上、参加されたい。

記

- 1 競争入札に付する事項 (1) 品名(件名) : 部外委託教育(サイバーセキュリティ関連資格)及び資格試験(CompTIA Security+) (2) 規格・単位・数量: 仕様書のとおり (3) 履行場所: 航空自衛隊熊谷基地 (4) 履行期間: 令和6年1月11日～令和6年2月29日
- 2 入札日時 令和5年12月12日(火) 10:30
- 3 入札場所 航空自衛隊熊谷基地会計課入札室
- 4 入札参加資格 (1) 予算決算及び会計令第70条及び第71条の規定に該当する者でないこと。 (2) 次の資格を付与されていること。  
ア 資格 防衛省競争参加資格・企省庁統一資格  
イ 年度 令和4.5.6年度  
ウ 種別 役務の提供等  
エ 地域 関東甲信越  
オ 等級 A B C D  
(3) 防衛装備府長官から又は航空幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。  
(4) 前号により、現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。  
(5) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めないものとする。ただし、真にやむを得ない事由を防衛装備府長官が認めた場合には、この限りではない。
- 5 入札方法 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。  
なお、入札書に記載された金額の100分の110に相当する金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとし、当該端数を切り捨てた後に得られる金額をもって、申込みがあったものとする。
- 6 保証金 入札保証金 免除  
契約保証金 免除
- 7 契約方法 確定契約
- 8 決定方式 総額決定
- 9 入札の無効 (1) 4の参加資格のない者のした入札、又は入札に関する条件に反した入札は無効とする。  
(2) FAX等による入札は認めない。
- 10 契約書作成の有無 有
- 11 適用する契約条項 航空自衛隊標準契約条項、委託契約条項及び適用契約条項の関係条項による。
- 12 契約条項を示す場所 航空自衛隊熊谷基地会計課及び熊谷基地ホームページ内
- 13 その他 (1) 入札参加希望者は、入札日前日までに電話して連絡するものとする。また、企省庁統一資格の資格審査結果通知書の写しを入札日時までに提出すること。  
(2) 代理人の入札参加は、委任状を持参すること。  
(3) 郵便による入札を可とする。配達記録を有する手段により入札日時前日までに必着とする。  
なお、抽選の場合で、くじを引かない者があるときは、予決令第八十三条二項により、入札事務に係る職員がくじを引くものとする。  
(4) 郵便等で提出する入札書は、入札用封筒の封筒に1(1)に記載されている入札件名を明記して封をしたのち、その封筒を郵送用封筒の中に入れ発送すること。その際に使用する筆記具の色は問わないものとする。  
(5) 本書記載事項の詳細、その他不明な点については会計課契約班に照会のこと。

電話 048-532-3554 (内線287 担当 廣谷 ヒロタニ)

分類番号: A-40-034

作成年度: 2023年度

保存期間: 5年

枚数: 1枚

保存期間満了時期: 2029.3.31

開示判断: 開示

# 入札書

下記のとおり、「入札及び契約心得」並びに入札条件等承諾の上提出します。

契約担当官  
航空自衛隊第4術科学校  
会計課長 佐藤 賢 殿

令和5年12月12日

住 所  
会 社 名  
代 表 者 名

印

履行期間	令和6年1月11日～ 令和6年2月29日	履行場所		航空自衛隊熊谷基地	
品名(件名)	規格	単位	数量	単価	金額
部外委託教育(サイバーセキュリティ関連資格)及び資格試験(CompTIA Security+)	仕様書のとおり	式	1		
以下余白					
入札金額	¥				

# 委任状

契約担当官  
航空自衛隊第4術科学校  
会計課長 佐藤 賢 殿

私は、 印 を代理人と定め、

下記の権限を委任します。

記

部外委託教育(サイバーセキュリティ関連資格)及び資格試験(CompTIA Security+)の入札に関する一切の件

令和5年12月12日

住 所  
会社名  
代表者名

# 市価調査表

下記のとおり提出します。

令和 年 月 日

住所

会社名

代表者名

履行期間	令和6年1月11日～ 令和6年2月29日	履行場所		航空自衛隊熊谷基地		
品名(件名)	規格	単位	数量	単価	金額	備考
部外委託教育(サイバーセキュリティ関連資格)及び資格試験(CompTIA Security+)	仕様書のとおり	式	1			
(内訳)						
CompTIA Network+	仕様書のとおり	式	1			
CompTIA Security+	仕様書のとおり	式	1			
教材費	仕様書のとおり	式	1			
教育費	仕様書のとおり	式	1			
諸経費	仕様書のとおり	式	1			
	以下余白					
合計	¥					

### 航空自衛隊熊谷基地役務仕様書

仕 様 書 の 種 類	内容による分類 役務仕様書 性質による分類 個別仕様書	仕様書番号 熊谷 1教-232	
物品番号		承 認	令和5年11月13日
件 名	部外委託教育(サイバーセキュリティ関連資格)及び資格試験(CompTIA Security+)	作 成 改 正 作成部隊 等 名	令和5年11月13日 令和 年 月 日 第4術科学校第1教育部

#### 1 総則

##### (1) 適用範囲

本仕様書は、航空自衛隊熊谷基地において実施する部外委託教育(サイバーセキュリティ関連資格)及び資格試験(CompTIA Security+)（以下、「教育」という。）について規定する。

##### (2) 用語及び定義

本仕様書で用いる主な用語及び定義は、次による。

ア サイバー攻撃等

サイバー攻撃（ネットワークを通じた情報システムへの電子的な攻撃をいう。）及びサイバー攻撃と同様の影響を発生させる情報システムの誤操作並びにサイバー攻撃以外によるコンピュータウイルスの混入等をいう。

イ CompTIA

IT関連資格・認定を行っているIT業界団体をいう。

ウ IT

情報通信技術をいう。

エ CompTIA Network+及びCompTIA Security+

CompTIAによって実施され、基本レベルのネットワーク、セキュリティ技術及び知識を判断する認定試験をいう。

オ 講師

本仕様書に基づき、講義を実施する契約相手方をいう。

カ 教材

本仕様書に基づき、契約相手方が講義の実施に際し、作成し、使用する資料及び実習用端末をいう。

##### (3) 引用文書

ア 防衛省の情報保証に関する訓令（平成19年防衛省訓令第160号）

イ 秘密保全に関する達（平成19年航空自衛隊達第15号）

#### 2 役務に関する要求

##### (1) 一般

契約相手方は、被教育者に対し、コンピュータ・セキュリティに関する知識及びサイバー攻撃等に対する知識、技能を習得、向上させるため、対面による講義及びCompTIAオンラインラボ環境を使用した実習によるCompTIA Network+及びCompTIA Security+相当の教育を実施するとともに、使用する教材及び試験バウチャーを提供するものとする。

- (2) 役務の内容
- ア 履行期間
- (ア) 期間  
令和6年1月11日から令和6年2月29日までの間で、官側の指定した8日間（休日は除く。）とする。
- (イ) 回数  
2回
- イ 履行場所
- (ア) 講義及び実習  
航空自衛隊熊谷基地（第4術科学校）
- (イ) 試験  
CompTIAの指定する場所
- ウ 講師数  
1名、講師の交代は可とする。
- エ 被教育者数  
25名（1回目：12名、2回目：13名）
- オ 教育内容  
教育内容はCompTIA Network+及びCompTIA Security+相当のものとし、別表を基準とするものとする。細部については、官側と調整する。
- カ 教育形式  
契約相手方が準備する教材を使用した、講師対被教育者の対面による講義方式及びCompTIAオンラインラボ環境を使用する実習形式とする。
- キ 必要機材等  
契約相手方は、教育に必要となる環境、機材、教材等を準備する。
- ク 教材
- (ア) 教材は日本語で記述されていること。  
(イ) 教育に使用するテキストは、電子書籍とし、必要数準備するものとする。  
(ウ) 講習で使用する実習用端末は、1人1台以上の端末を利用できるものとする。  
(エ) 試験バウチャーは、CompTIA Security+（試験番号SY0-601）用とし一度不合格の場合に同試験を再度受験可能であり、6ヶ月間使用可能なものを提供するものとし、教育終了後から起算するものとする。  
(オ) 契約相手方は、契約締結後、教育に使用する教材を確実に準備するものとする。
- ケ 講師要件等
- (ア) 契約相手方の要件として、CompTIA Security+及びCompTIA Network+の講習について自社の社員又は、契約相手方に所属する契約講師で実施できること。  
(イ) 契約相手方の要件として、CompTIAトレーニングパートナーのGOLDパートナー又はPlatinumパートナーの認定を有すること。  
(ウ) 契約相手方は、CompTIA CASP+、CompTIA CySA+、ISC2 CISSP及びIPA情報処理安全確保支援士等の資格保有者を有すること。また、当該資格を有する自社の社員又は契約相手方に所属する契約講師を本役務に参加させること。  
(エ) 担当講師の要件として、過去1年以内に「CompTIA Security+」の講習及び「CompTIA Network+」の講習の実施実績を有すること。  
(オ) 講師は日本国籍を有する者とし、日本語で教育すること。

### 3 教育実施要領

- (1) 契約相手方は、契約締結後、速やかに教育に関して官側（第1教育部第1科長（以下、1科長という。））と調整し、所要の役務を実施する。
- (2) 講師及び被教育者が同部屋で、講義及び実習を実施する。
- (3) 本役務に関し使用する教材、CompTIAオンラインラボ環境を使用するインターネット環境については契約相手方が準備し、費用は経費に含めるものとする。
- (4) 講師は、講習期間中に生じた被教育者の質疑に可能な限り応じるものとする。
- (5) 天候等、やむを得ない理由により実施できない場合は、契約相手方と官側（1科長）で調整等を実施し、他の日に振り替えることができるものとする。

#### 4 監督及び検査

監督及び検査は、契約担当官等の定める監督及び検査実施要領に基づき実施する。

#### 5 その他

##### (1) 提出書類等

###### ア 実施計画書

契約相手方は、契約締結後速やかに、カリキュラム及びスケジュール（様式随意）を作成し、1科長に確認を受けた後、契約担当官等の承認を受け、3部提出するものとする。

###### イ 教育修了証明書の発行

契約相手方は、役務終了後、被教育者に対して教育修了証明書（様式随意）の発行を行うものとする。

###### ウ 契約相手方は、契約締結後速やかに、講義を行う講師が講師要件等を満たしている事を証明する書類（様式随意）を作成し、1科長に確認を受けた後、契約担当官等の承認を受け、1部提出するものとする。

###### エ 監督・検査業務を実施するため、被教育者に配布する教育資料等を、別途紙媒体により2部提出するものとする。

##### (2) 秘密保全及び個人情報の取り扱い

###### ア 契約相手方は、契約の履行に際し知り得た秘密の事項に関し、他の者に漏らしてはならない。

###### イ 契約相手方は、契約の履行に際し知り得た個人情報について、他の目的で使用し、また、第3者に提供してはならない。

###### ウ 契約相手方は、その他秘密保全及び個人情報の取扱いについては、官側の指示に従うこと。

##### (3) 情報保証

###### 契約相手方は、情報通信機器及び可搬記憶媒体を基地内へ持ち込む場合は、官側に申し出るとともに、その指示に従うものとする。

##### (4) 官側における支援

###### 契約相手方は、役務の実施にあたり官側の支援を必要とする場合、官側と協議の上、次の支援を受けることができる。

###### ア 役務に必要な官側の人員による支援

###### イ 官側の保有する施設、設備、機器、電力、用水等の無償使用

###### ウ 搬入機器の保管

###### エ その他官側が必要と認めた事項

##### (5) 基地への入門

###### 契約相手方は、官側が定める入門手続きにより入門するものとする。

#### 6 本仕様書の疑義

##### (1) この仕様書に規定されていない事項で、実施する事項が生じた場合には、官側と協議の上、契約相手方側において実施するものとする。

##### (2) この仕様書に疑義を生じた場合は、その都度速やかに官側と協議の上、その指示に従うものとする。

## 教育内容（基準）

教育範囲	内容
CompTIA Network+（試験番号：N10-008）	<p>以下の項目について実施し、CompTIA Network+相当の知識を理解することができる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 ネットワークの基礎知識を学ぶことができる。</li> <li>2 ネットワークの実装に関する知識を学ぶことができる。</li> <li>3 ネットワークオペレーションに関する知識を学ぶことができる。</li> <li>4 ネットワークセキュリティの基礎知識を学ぶことができる。</li> <li>5 トラブルシューティングに関する知識を学ぶことができる。</li> <li>6 ネットワーク理論、業界標準、標準手法の基礎知識を学ぶことができる。</li> </ol>
CompTIA Security+（試験番号：SY0-601）	<p>以下の項目について実施し、CompTIA Security+相当の知識を理解することができる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 情報セキュリティの基本的な概念を学ぶことができる。</li> <li>2 暗号の基本的な技術を学ぶことができる。</li> <li>3 ネットワークセキュリティについて学ぶことができる。</li> <li>4 ネットワーク及び情報システムに対する脅威と対策について学ぶことができる。</li> <li>5 CertMaster Labsを使用した実習</li> </ol>
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平均受講時間は7～8時間／日とする。</li> <li>・実施計画書の提示</li> <li>・教育修了証書の発行</li> </ul>